



令和3年1月8日  
四国地方整備局

### 四国地方整備局入札監視委員会第二部会の審議概要について

四国地方整備局入札監視委員会第二部会は、本年度第2回定例会議を下記のとおり開催しました。

審議は、四国地方整備局(港湾空港関係)が令和2年4月から令和2年9月までに発注した工事、建設コンサルタント業務等、役務の提供等及び物品の製造等の中から委員が抽出した8件の入札・契約手続に関する事項について行いました。

その審議概要は別添のとおりです。

記

開催日 令和2年12月3日(木)

会場 高松サンポート合同庁舎 13階会議室

問い合わせ先

高松市サンポート3番33号 電話 087-851-8061(代表)

(定時以降は、087-811-8304)

四国地方整備局入札監視委員会事務局

契約管理官 坂上 雄彦 (内線6331)

技術審査官 西岡 正則 (内線6216)

経理調達課長 吉崎 尚 (内線6311)

品質確保室長 高木 耕造 (内線6413)

別添

四国地方整備局 入札監視委員会第二部会第2回定例会議 審議概要

開催日及び場所	令和2年12月3日(木) 高松サンポート合同庁舎13階会議室					
委員 (部会委員 3名)	部 会 長 富家 佐也加(弁護士) 委 員 多田 邦尚(香川大学教授) 委 員 山崎 泰志(公認会計士・税理士)				敬称略 委員は50音順	
審議 対象期間	令和2年4月1日～令和2年9月30日契約分					
審議案件	総件数 8件(工事3件、建設コンサルタント業務等4件、役務の提供等及び物品の製造等1件)					
	入札方式	件 名	契約の相手方	契約金額 (千円)	入札者数	落札率 (%)
工 事	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象工事)	高知港三里地区防波堤(東第一)築造工事	東洋・みらい特定建設工事共同企業体	745,347	5	90.94
	一般競争入札方式 (政府調達協定適用対象外工事)	東予港中央地区航路(-7.5m)浚渫工事	東亜建設工業(株)	368,500	7	90.32
		松山空港エプロン改良工事	協和道路(株)	408,650	2	91.04
建設コンサルタント業務等	公募型競争入札方式	高松港朝日地区岸壁(-7.5m)土質調査等	川崎地質(株)	86,570	5	86.08
	簡易公募型競争入札方式	徳島小松島港等整備効果検討業務	(株)エコー	13,057	4	79.82
	公募型プロポーザル方式	管内港湾施設における耐波性能検討業務	管内港湾施設における耐波性能検討業務エコー・日本港湾コンサルタント設計共同体	119,779	3	99.96
	簡易公募型プロポーザル方式	四国の海上における南海トラフ地震対策検討業務	(公社)日本港湾協会	19,800	1	97.26
役務の提供等及び物品の製造等	一般競争入札方式	海面清掃兼油回収船「美讃」等回収ごみ処理	番の州エコサービス(株)	22,517	2	89.14
報告事項	①指名停止の運用状況 ②談合情報等の対応状況 ③再度入札における一位不動状況 ④低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況 ⑤一者応札の発生状況 ⑥不調・不落の発生状況 ⑦高落札率の発生状況 ⑧再苦情処理					
委員からの意見質問、それに対する回答等			審議した案件の入札手続きは、適切に処理されている。(審議内容は別紙のとおり)			
委員会による意見の具申又は勧告の内容			特になし			
備 考						

(注)プロポーザル方式においては、「入札者数」は「技術提案書の提出者数」である。

別紙 委員からの意見・質問、それらに対する回答等

1. 抽出案件の審議概要

(1) 工事 一般競争入札方式(政府調達適用対象工事)

意見・質問	回 答
<p><b>高知港三里地区防波堤(東第一)築造工事</b></p> <p>段階選抜方式を採用し、一次審査では上位5者までを選抜することとなっているが、一次審査で用いた評定結果は入札時における落札決定には影響しないのか。</p> <p>段階選抜方式を採用したのは5者以上が見込まれたことによるものか。過去の同様の工事と比較して、参加者数はどの程度か。</p>	<p>一次審査の点数は上位5者の選抜に利用する点数であり、入札時における落札決定には影響しません。</p> <p>本工事は基準額6億9千万円を超える政府調達適用工事となっており、外国企業も参加できることから、参加者数の事前想定はできません。なお、過去の工事実績と比較すると、参加者数は同程度となっております。</p>

(2) 工事 一般競争入札方式(政府調達適用対象外工事)

意見・質問	回 答
<p><b>東予港中央地区航路(-7.5m)浚渫工事</b></p> <p>本工事は浚渫した後、浚渫土を海中に投入することがセットになっているが、受注者が浚渫土を投入する際は技術的な課題は無いのか。</p>	<p>投入に関しては土捨て場所に管理者がおり、管理者の指示に従って土捨てを行う事となっており、技術的な課題は無いと考えています。</p>
<p><b>松山空港エプロン改良工事</b></p> <p>競争参加資格の舗装に係る同種要件を空港工事に限っているのは、特殊な条件であるからか。</p> <p>空港という特殊な条件であるが、チャレンジ型を採用した関係性は、2者しか参加していないが、見込みはもっと多かったのか。</p> <p>入札参加資格確認で、入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこととなっているが、「人的関係がない」の具体的な定めは。</p>	<p>空港のエプロン舗装は法令等に基づく制限区域内での施工となっており、事故等により空港の供用に影響が出ないよう、より一層の配慮が必要となっております。また、空港のコンクリート舗装は一般の道路舗装より厚い舗装になっていること、また、現場条件においては翌朝のオープン時間を考慮した夜間作業になるなど、特殊な条件であると考えています。</p> <p>チャレンジ型は工事成績点などを評価しないことから、参加者を募る目的で採用したものであり、関係性はありません。事前のシミュレーションでは21者参加可能を確認しております。</p> <p>人的関係とは、一方の会社等の役員が他方の会社等の役員を兼ねている場合等となります。</p>

(3)建設コンサルタント業務等 公募型競争入札方式

意見・質問	回 答
<p><b>高松港朝日地区岸壁(-7.5m)土質調査等</b></p> <p>同種業務実績を「土質調査において乱れの少ない試料の採取を実施した業務」としているが、「乱れの少ない試料採取」の基準を説明いただきたい。</p> <p>価格評価点の算出方法は。</p> <p>予定金額と予定価格の差が大きい理由は。</p>	<p>特記仕様書に「乱れの少ない試料採取」として、各種サンプラーを示しています。これらにより乱れの少ない試料採取が認められる基準は認識いただけるものと考えています。</p> <p>価格評価点=(価格評価点の配分点)×(1-入札価格/予定価格)となります。価格評価点の配分点は本業務は60点となっております。入札価格が予定価格と同額だと0点となり、入札価格が下がれば得点上がる仕組みとなっております。</p> <p>積算の結果です。スパット台船を遠隔地から持つてくる予定だったものが近くで確保出来ることとなったことで運搬費が安価となりました。また積算にあたって指名業者から徴収した見積もりを反映した結果でもあります。</p>

(4)建設コンサルタント業務等 簡易公募型競争入札方式

意見・質問	回 答
<p><b>徳島小松島港等整備効果検討業務</b></p> <p>本件、資料を見ると表彰の有無で差がついているようだが、差は表彰の有無のみだと理解して良いか。その場合、評価に値するほどの価値のある表彰なのか。</p> <p>業務の目的は何か。</p>	<p>本件、表彰の有無で評価値に差がついたというものです。表彰は優良な業務をした者に与えられるもので、評価に値する重要なものだと考えています。</p> <p>新規事業の事業評価と撫養港海岸の事後評価です。</p>

(5)建設コンサルタント業務等 公募型プロポーザル方式

意見・質問	回 答
<p><b>管内港湾施設における耐波性能検討業務</b></p> <p>本業務の検討結果で整備する優先順位が決まるのでしょうか。</p> <p>検討対象施設はどのように選定したのか。</p>	<p>施設整備の予算要求段階に進んだ時には順位を決める材料になりますが、本業務の趣旨はどこが耐波性能が不足しているか、実態を把握する事が目的となります。</p> <p>直轄が整備した国有港湾施設の内、波の影響を考慮して選定しております。</p>

(6)建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル方式

意見・質問	回 答
<p><b>四国の海上における南海トラフ地震対策検討業務</b></p> <p>1者からしか参加表明が無かったことをどう考えているか。</p> <p>本件受注者しか参加できなかったということは無いのか。</p> <p>見積合わせ3回目で大きく金額を下げているが、業務内容を見直しするなど、条件変更があったのか。また、相手が見積を辞退する場合はあるのか。</p>	<p>過去から継続的に発注している業務ではありますが、既存の成果はホームページで公表している、公平な条件としています。実績要件は最大限緩和しています。</p> <p>過去に同様の業務を発注した際、他社が受注したこともあります。なお、事前のシミュレーションでは6者の実績を確認しております。</p> <p>業務内容など、条件は変えていません。相手が辞退する可能性はあると考えます。</p>

(7)役務の提供等及び物品の製造等 一般競争入札方式

意見・質問	回 答
<p><b>海面清掃兼油回収船「美讃」等回収ごみ処理</b></p> <p>4月に履行開始となっているが、3月に開札している理由は。</p> <p>参加資格要件は厳しくないと考えられるが、参加者が少ないか。</p> <p>陸揚運搬を年間24回としているが、月2回、陸揚運搬が発生するという事なのか。</p>	<p>本業務は、履行開始が4月1日であることから、事前準備期間の確保として3月23日に開札しているものです。</p> <p>事前のシミュレーションでは参加資格を有する者として、12者を確認しています。</p> <p>月毎の陸揚運搬回数は、ゴミの発生量により異なります。夏場はゴミが多く、月2回以上行う場合もあり、頻度は不定期で年間通して24回を見込んでいます。</p>

2. 指名停止の運用状況について

意見・質問	回答
・特になし	

3. 談合情報等の対応状況について

意見・質問	回答
・特になし	

4. 再度入札における一位不動状況について

意見・質問	回答
・特になし	

5. 低入札価格調査制度調査対象工事の発生状況について

意見・質問	回答
・特になし	

6. 一者応札の発生状況について

意見・質問	回答
・特になし	

7. 不調・不落の発生状況について

意見・質問	回答
・2件、それぞれの発生原因は。	後日応札者へヒアリングしたところ、作業機械の確保期間に相違があったことを確認しております。今後は見積徴収による対応を考えています。

8. 高落札率の発生状況について

意見・質問	回答
・特になし	

9. 再苦情処理について

意見・質問	回答
・特になし	